

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		大豆	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/8/22	12kg/10a	10kg/10a	ネグサレタイジ
農地還元(すき込み)	2015/11/23			
栽培期間(注2)	90日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/5/24	
定植		
収穫(終了日)	10月27日	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
BBS202	2%	2016/5/24	55kg/10a	1.1kgN/10a		
合計				1.1kgN/10a	2kgN/10a	

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
クルーザーFS30		1		
フルミオWDG		1		
ブライア水和剤		2		
ホクコープレバゾンフロアブル		1		
バイスロイド乳剤		1		
合計		6	7	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		大豆	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1) 主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/8/22	12kg/10a	10kg/10a	緑肥用ヘイオーツ
農地還元(すき込み)	2015/11/23			
栽培期間(注2)	90日			

(注1) 標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2) 播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1) 主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/5/27	
定植		
収穫(終了日)	10月29日	

(2) 化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
BBS202	2%	2016/5/24	30kg/10a	0.6kgN/10a		
合計				0.6kgN/10a	2kgN/10a	

(注1) 化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2) (A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3) 化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
フルミノWDG	2016/5/30	1		
ポルトフロアブル	2016/7/13	1		
合計		2	7	

(注1) フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2) (C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注) 保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		馬鈴薯	カバークロップ (作物名) デントコーン	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/5/19	5kg/10a	3kg/10a	デントコーン
農地還元(すき込み)	2016/8/19			
栽培期間(注2)	90日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/6/8	
定植		
収穫(終了日)	2016/10/1	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
エコフレッシュ	4%	2016/6/8	80kg/10a	3.2kgN/10a		
合計				3.2kgN/10a	5kgN/10a	

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
シルバキュアフロアブル	2016/7/5	1		
石原フロンサイドSC	2016/7/13 7/27	2		
日農銅ストマイ水和剤	2016/7/22	1		
スターナ水和剤	2016/8/2	1		
ランマンフロアブル	2016/8/2 8/6 8/19	3		
デンカン乳剤		1		
合計		9	11	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		秋小麦	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2016/8/26	10kg/10a	8kg/10a	緑肥用燕麦
農地還元(すき込み)	2016/11/16			
栽培期間(注2)	80日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/9/25	
定植		
収穫(終了日)	2016/8/8	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
BB808cal	8%	2015/9/24	45kg/10a	3.6kgN/10a	/	
防散苦土タンカル		2015/9/24	50kg/10a			
ペレット発酵鶏糞		2015/9/24	50kg/10a			
S248	20%	2016/4/22	15kg/10a	3kgN/10a		
硫安(粒)	2%	2016/5/26	10kg/10a	2.1kgN/10a		
合計				8.7kgN/10a		9kgN/10a

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
ガレス乳剤	2015/11/23	1	/	
フロンサイド水和剤	2015/11/23	1		
日産MCPソーダ塩	2016/5/30	1		
シルバキュアフロアブル	2016/6/19 7/6	2		
ミアイベフトップジンフロアブル	2016/6/28	2		
合計		7		7

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		馬鈴薯	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1) 主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/8/15	10kg/10a	8kg/10a	緑肥用燕麦
農地還元(すき込み)	2015/11/16			
栽培期間(注2)	91日			

(注1) 標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2) 播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1) 主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/5/14	
定植		
収穫(終了日)	2016/9/14	

(2) 化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
ペレット発酵鶏糞		2016/5/1	70kg/10a	0kgN/10a		
畑のカルシウム		2016/5/1	60kg/10a	0kgN/10a		
有機S708E	7%	2016/5/14	50kg/10a	3.5kgN/10a		
馬鈴薯S033	10%	2016/6/20	20kg/10a	2kgN/10a		
合計				5.5kgN/10a		9kgN/10a

(注1) 化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2) (A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
センコル水和剤	2016/5/28	1		
アクタラ顆粒水和剤	2016/6/24	1		
Zボルドー	2016/6/24 7/15			
ドイツボルドーDF	2016/7/1 8/14			
ゲットアウトDF	2016/7/8	1		
日産ホライズンドライフロアブ	2016/7/8	1		
日農銅ストマイ水和剤	2016/7/22	1		
日農ブリザード水和剤	2016/7/27	1		
ホクサンフロンサイドSC	2016/8/3	1		
デシカン乳剤	2016/8/24	1		
合計		8	10	

(注1) フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2) (C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注) 保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		秋まき小麦	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	8月26日	10kg/10a	8kg/10a	ネグサレタイジ
農地還元(すき込み)	11月16日			
栽培期間(注2)	80日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2015/10/3	
定植		
収穫(終了日)	2015/8/7	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
とんとんミネラル		2015/9/23	80kg/10a		/	
高度複合C064	10%	2015/10/3	40kg/10a	4kgN/10a		
発酵鶏糞		2016/4/11	40kg/10a			
クリスタル7	15%	2016/5/22	10kg/10a	1.5kgN/10a		
合計				5.5kgN/10a		7kgN/10a

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考	
バンタックベフラン水和剤	2015/11/11	2	/		
石原MCPソーダ塩	2016/6/12	1			
アマイベトトップジンフロアブル	2016/7/10	2			
シルバキュアフロアブル	2016/7/10	1			
チルト乳剤	2016/7/24	1			
合計		7		7	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		馬鈴薯	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/8/16	12kg/10a	10kg/10a	緑肥用ヘイオーツ
農地還元(すき込み)	2015/11/26			
栽培期間(注2)	90日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/5/14	
定植		
収穫(終了日)	2016/9/21	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
エコフレッシュS828	4%	2016/5/14	90kg/10a	3.6kgN/10a		
合計				3.6kgN/10a	7kgN/10a	

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
ポテガードDF	2016/7/5			
フロンサイドSC	2016/7/14	1		
ポテガードDF	2016/7/21			
ランマンフロアブル	2016/7/30	1		
フロンサイドSC	2016/8/12	1		
ランマンフロアブル	2016/8/25	1		
合計		4	10	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		大豆	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/8/16	12kg/10a	10kg/10a	緑肥用ヘイオーツ
農地還元(すき込み)	2015/11/26			
栽培期間(注2)	90日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/5/26	
定植		
収穫(終了日)	2016/11/11	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
KコートT357	3%	2016/5/26	50kg/10a	1.5kgN/10a		
合計				1.5kgN/10a	2kgN/10a	

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
クルーザーFS30		1		
フルミオWDG		1		
セレクト乳剤		1		
ブライア水和剤		1		
ホクコープレバジンフロアブル		1		
ファンタジスタ顆粒水和剤		1		
合計		6	7	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		長いも	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/8/16	12kg/10a	10kg/10a	緑肥用ヘイオーツ
農地還元(すき込み)	2015/11/26			
栽培期間(注2)	90日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/5/29	
定植		
収穫(終了日)	11月7日	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
S262	12%	2016/5/28	80kg/10a	9.6kgN/10a		
サンリッチ		2016/5/28	120kg/10a	0kgN/10a		
合計				9.6kgN/10a	11kgN/10a	

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
ティビック水和剤	2016/4/14	1		
ホクサンロロックス	2016/5/31	1		
合計		2	5	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		秋まき小麦	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2016/8/10	10kg/10a	8kg/10a	ブラックオーツ
農地還元(すき込み)	2016/11/15			
栽培期間(注2)	95日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2015/9/24	
定植		
収穫(終了日)	2016/8/6	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
牛糞堆肥		2015/9/20	2000kg/10a			
高度複合808cu	8%	2015/9/22	40kg/10a	3.2kgN/10a		
発酵鶏糞		2016/4/13	40kg/10a			
合計				3.2kgN/10a	7kgN/10a	

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
ガレース乳剤	2015/10/21	1		
フロンサイド	2015/11/23	1		
シルバキュア	2016/6/21	1		
ベフラン	2016/7/1	1		
チルト乳剤	2016/7/15	1		
チルト乳剤	2016/7/27	1		
合計		6	7	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		大豆	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/8/22	10kg/10a	8kg/10a	ブラックオーツ
農地還元(すき込み)	2015/11/7			
栽培期間(注2)	75日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/5/24	
定植		
収穫(終了日)	2016/10/30	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
BBSPK27号	0%	2016/5/24	40kg/10a	0kgN/10a		
ホスマックス	0%	2016/5/24	20kg/10a	0kgN/10a		
合計				0kgN/10a	2kgN/10a	

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
粉衣用ペアーカスミンD	2016/5/19	1		
クルーザーFS30	2016/5/19	1		
フルミオWDG	2016/5/27	1		
ポルトフロアブル	2016/7/7	1		
ブレバソンフロアブル5	2016/8/2	1		
トクチオン乳剤	2016/8/13	1		
合計		6	6	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		大豆	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/8/10	10kg/10a	8kg/10a	ブラックオーツ
農地還元(すき込み)	2015/11/15			
栽培期間(注2)	90日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/5/22	
定植		
収穫(終了日)	2016/10/26	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
BBSPK27号	0%	2016/5/22	54.7kg/10a	0kgN/10a		
合計				0kgN/10a	2kgN/10a	

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
クルーザーFS30	2016/5/21	1		
フルミオWDG	2016/5/23	1		
バイスロイド	2016/7/26	1		
カンタスドライフロアブル	2016/7/26	1		
トップジン	2016/8/3	1		
バイジット	2016/8/26	1		
合計		6	6	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		大豆	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/8/21	10kg/10a	8kg/10a	ブラックオーツ
農地還元(すき込み)	2015/10/21			
栽培期間(注2)	90日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/5/24	
定植		
収穫(終了日)	2016/11/2	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
BBSPK27号	0%	2016/5/24	40kg/10a	0kgN/10a		
合計				0kgN/10a	2kgN/10a	

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
フルミオWDG	2016/5/28	1		
トクチオン乳剤	2016/7/17	1		
ホクコーオ尔特ラン水和剤	2016/8/4	1		
住化スミチオン乳剤	2016/8/4	1		
ファンタジスタ顆粒水和剤	2016/8/4	1		
合計		5	6	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。

(参考様式第1-1号)生産記録  
(カバークロップの取組)

組織名	大空町有機農業推進協議会
氏名	

ほ場名	実施面積	作物名(5割低減)	対象活動	複数取組の場合(※)
		スイートコーン	カバークロップ (作物名) えん麦	

※複数取組に取り組む場合は、1取組目、2取組目のいずれかを記載してください。

1 カバークロップ(緑肥の作付け)

(1)主な作業

作業名	実施時期	播種量(kg/10a)	標準播種量(kg/10a)(注1)	備考
播種	2015/8/10	10kg/10a	8kg/10a	ブラックオーツ
農地還元(すき込み)	2015/11/15			
栽培期間(注2)	90日			

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、おおむね標準播種量以上の播種を行う必要)。

(注2)播種から農地還元までの期間を記載すること。

2 5割低減の取組

(1)主な作業

作業名	実施時期	備考
播種	2016/4/21	
定植	2016/5/10	
収穫(終了日)	2016/8/29	

(2)化学肥料

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
タンカル						
東部15-15-15	15%	2016/5/4	40kg/10a	6kgN/10a		
合計				6kgN/10a	10kgN/10a	

(注1)化学肥料窒素成分を含まない有機質肥料も含めて記入する。

(注2)(A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

(3)化学合成農薬

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
モーティブ乳剤	2016/5/9	1		
モスピラン水和剤	2016/6/28	1		
住化スミチオン乳剤	2016/7/14	2		
モスピラン水和剤	2016/7/26	1		
合計		5	10	

(注1)フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。

(注2)(C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 保管書類

■ 種子のカタログ等

■ 種子購入伝票等

□ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注)保管してある書類名の口に、■または✓を入れる。